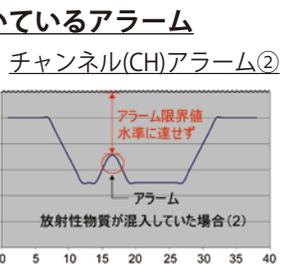
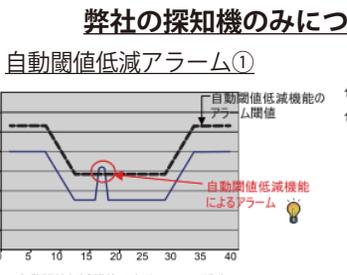
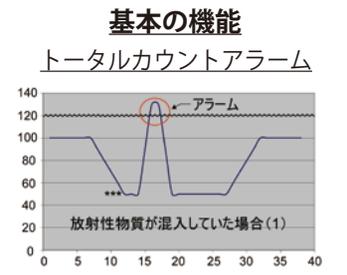
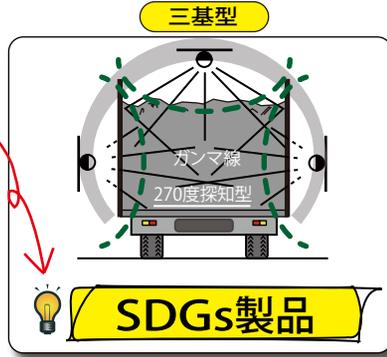
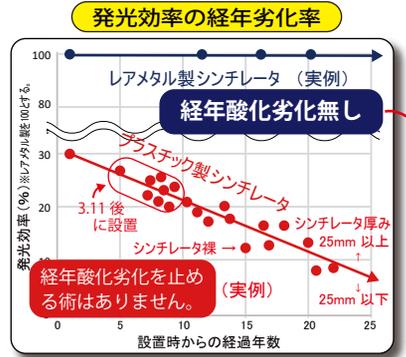


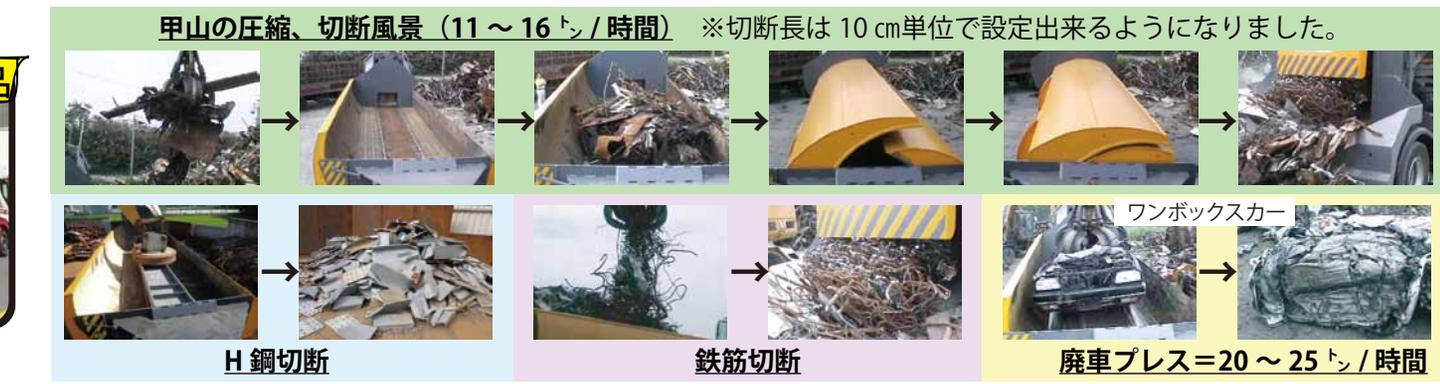
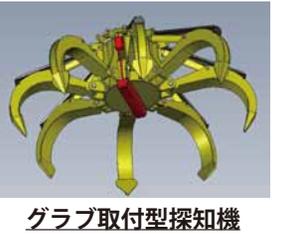
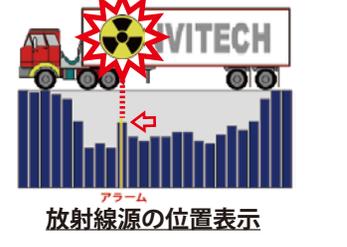
SDGs、ESG、CO<sub>2</sub>削減、サーキュラーエコノミー、地産地消・・・という環境用語を良く耳にするようになりました。今回の広告では、この概念に沿ってご説明させていただきます。▲プラスチックは有機物ですので経年酸化劣化します。ゲートモニター型放射能探知機の発光体格納ハウジングの中に不活性ガスを注入しても劣化を止めることはできません。このことを知っているのに、大手問屋さんや電炉メーカー各社が未だにプラスチック製発光体使用の探知機を使用されていることを不思議に思います。「安全」という概念が未だにおろそかにされて

るでしょう。▲これらは、バブル時代の重厚長大の機械装置よりも、**実質800トンの相当の切断能力がある高速ギロチンが重宝される時代だ**と思います。800トンのありますと、投入量を減らしますと大抵の材料は切断できます。1200トンのクラスで軽量母材を切断するのは、消耗度やそれによるオーバーホールの費用を考えるとスマートな使用方法ではないと思います。▲ASRを処理できるプラントは、ナゲットや基板なども加工できます。最初は、1ラインからの設置をお勧め致します。▲下記の3種類の機械装置は、これからのヤード経営に必要なだと思います。



プラスチック（有機化合物）製発光体の発光効率（探知能力）は、設置当初の弊社の1/3から10年後には1/5、20年後には1/10に落ちてしまいます。

弊社の探知機には、ガンマ線総数（トータルカウント）アラームの他に、BG（バックグラウンド）の2倍以上探知した場合に鳴るBGアラーム、BGの5倍以上のガンマ線を探知した場合のハイアラーム、そして、右上のBG以下でも作動する自動閾値低減アラーム（右図①）やチャンネルアラーム（②）という5種類を装備しています。



移動可能プレス兼用ギロチンシャー（タイヤが振動を吸収し騒音も和らげます。）

甲山の圧縮、切断風景（11～16ト/時間）※切断長は10cm単位で設定出来るようになりました。



CO<sub>2</sub>削減効果は販売電力使用の2割減となります。移動できることだけが注目されていますが、1台でプレスとギロチンの2役を高速処理する能力について目が向けられていないのは残念なことです。▲例えば、シャーの切断力ですが、メインシリンダーの面積×油圧だけで決まるものではありません。上刃が材料に当たる直前に材料にひび割れを生じさせる機構や上下刃のクリアランス調整を容易にする機構、そして上刃の角度や上刃の下降速度が重要となります。何故なら運動エネルギーは速度の二乗に比例するからです。（ $K=1/2mv^2$ ）▲火力発電が使用する石炭価格は2年間で8倍も高騰したため、電気代はこれから高くなるのは間違いありません。彼等のランニングコストの差は大きくなるでしょう。▲金利2%で7年償却の場合、燃料費や消耗品代も含めた切断ト当たりのコストは1,100円程と安価です。尚、基礎、キュービクルや固定資産税は不要です。

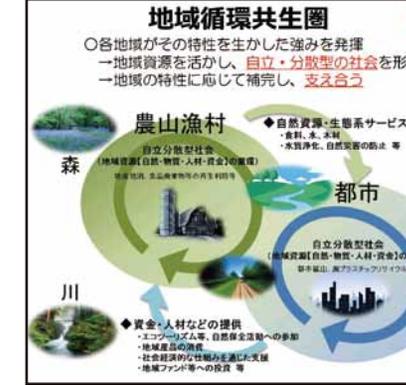
設置から今年6月で10年目のMobile600と切断材の写真です。このMobile600は、世界で10年目を迎えるLefort社製機械装置の中で、ベストメンテナンス賞受賞3台の内の1台となりました。受賞者：中村総合解体（福井県）

特許取得済。基礎、キュービクル、固定資産税不要。

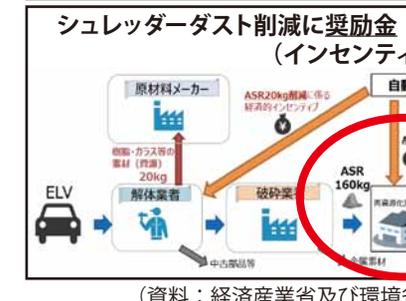
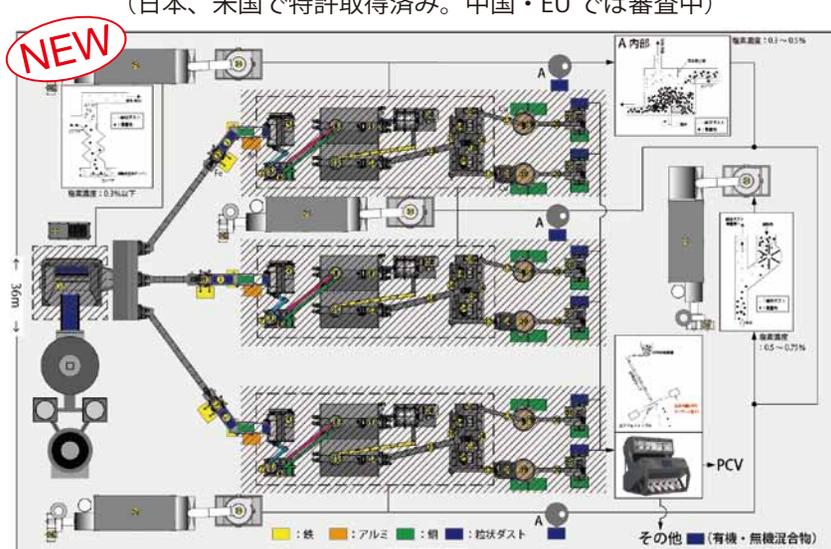


CO<sub>2</sub>削減、サーキュラーエコノミー兼、地産地消の為のプラント

ASR、家電、ナゲット処理プラント（特許取得済）



右図のASR処理プラントにより生産された軽量有機系残渣（重量比55～60%）は、サーマル、マテリアル&ケミカルリサイクル用として最適の原料となります。有機・無機混合残渣も有価物として使用可能です。最初は、1ラインから始められるのも良いかと思えます。秘密保持ができて信頼関係を樹立できるお客様を求めています。



注：処理量は、ASRの場合、時間6ト、年間12,000ト。ナゲットや基板のみの場合は、水テーブルを加えた別の小型プラントとなります。ウクライナ応援の為に同国製機械装置も組み入れています。